

日本画像学会インクジェット技術交流会 2021 年度イベント

ミニ WS

『インクジェット技術の最新動向2021』

～最新技術を読み解き, これからの展開を予測する～

講師: 名越 昇応 (三菱製紙株式会社)



講師略歴:

1997 年 千葉大学工学部画像工学科博士前期課程修了
同年, 三菱製紙(株)に入社

以来, パーソナル用、産業用のインクジェット用紙(紙ベース)の研究開発を担当。

現在, インクジェット, 脱ブラ関連のバリアコート紙など様々な分野における新商品開発の企画および営業に従事。

日本画像学会・インクジェット技術部会委員, 企画委員, 編集委員を担当。

ミニ WS 内容

2021 年も COVID-19 の影響を受け、大きく変化したライフスタイルを過ごす日々が続いています。インクジェット関連では 4 月に virtual. drupa がオンラインで開催されました。世界 35 ヶ国・212 の出展社によるオンラインショールームやライブ配信イベントで製品・イノベーションが紹介され、視聴者は世界 155 ヶ国から 4 万 5000 ユニークユーザー、60 万ページビューを数えたようです。対面の展示会が開催されにくい環境ではありますが、国内外ともインクジェットに関連する製品・技術は非常に多くの発表がありました。その内容について、市場・応用分野ごとに報告するとともに(2021 年 12 月 3 日に開催されたイメージングカフェ年末 SP での報告内容がベースとなっています)、インクジェット技術に長年関わっているインクジェット技術部会ベテラン委員の解説も交えながら参加者の疑問に応えたいと思います。また、今後のインクジェット技術の展開を参加者とともに考えたいと思います。

今回、オンラインでの開催にするため、インクジェット技術交流会メンバーに関わらず、若手からベテランの技術者・研究者の多くの方々にもご参加いただき、ネットワークを広げると共に、素朴な疑問や普段は聞きにくい質問に答える場を目指しています。

なお、その後、情報交換会として参加者間の交流を深めるとともに、ミニ WS で取り上げたトピックスだけでなく、様々な話題について、意見交換などを行いたいと思います。

定員: 50 名(定員になり次第締め切らせていただきます)

開催日時: 2022 年 2 月 16 日(水) 15:00 - 17:20
(情報交換会: 17:25-18:15 自由参加・途中退出可)

開催方法: Zoom Meeting によるオンライン開催。参加方法(URL, 資料ダウンロード等)は開催前までにお知らせします。

参加費: ¥2,000 (インクジェット技術交流会メンバー以外の方も参加可)
※参加費には電子ファイルにて配布する講演資料の代金が含まれます。
日本画像学会事務局より振り込み依頼メールが届きますので、開催前までに振り込みをお願いします

申込み締切: 2 月 14 日(月) 11:59 まで

参加申込み方法: 下記(右記の QR コード)の日本画像学会インクジェット技術交流会
ミニ WS 参加申し込みサイトから事前に申し込みをお願い致します。
https://questant.jp/q/JXBG437J_IJ_Sig2022



- ・ 参加者確認のため, Zoom 入室時のユーザーネームはご自分の“氏名”を入力していただきますようお願いいたします.
- ・ 参加登録, 返信メールに請求書を添付します.
- ・ 出来る限り開催前までに参加費の振り込みをお願いします. 開催までに振り込みできなかった場合は, 開催後速やかに振り込みをお願いします.
- ・ 別の支払方法をご希望の場合は参加登録後, 学会事務局にお問合せ下さい.
- ・ 参加申し込み時に質問や, 参加者で議論したいトピックスや技術・市場領域がありましたら, 記載をお願いします.

その他:

定員に達し次第, インクジェット技術交流会のホームページや Facebook に[募集終了]を掲載しますが, 多少の時間差が生じることは了解願います.

このイベントに対する問い合わせ先

インクジェット技術交流会
inkjet-sig@imaging-society-japan.org